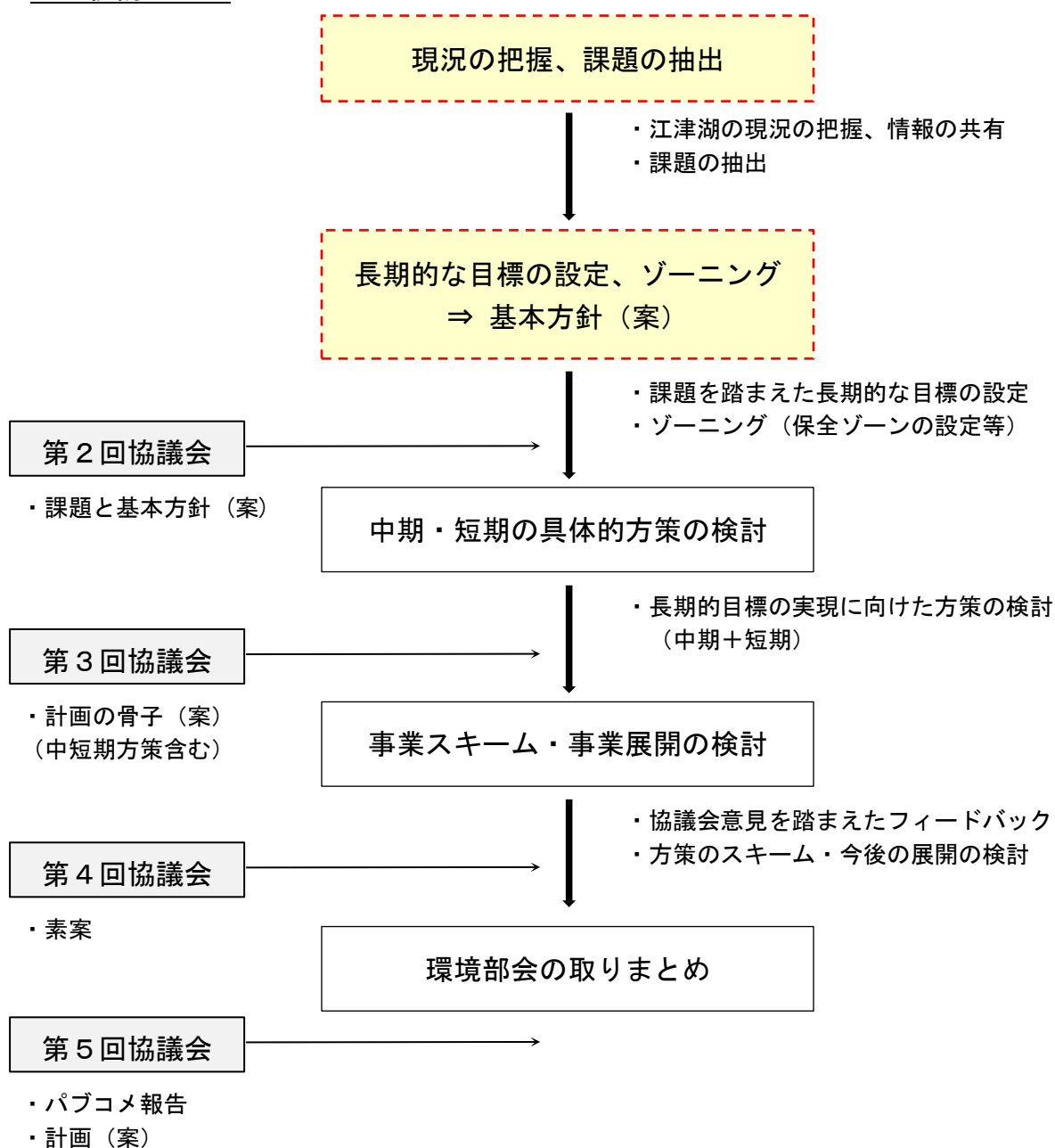


目指すべき目標・テーマについて（長期的視点）

1. 環境部会での検討事項について

水前寺江津湖公園利活用・保全計画（短期・中期・長期）の策定に当たり、環境面における水前寺江津湖公園の現状や課題等を把握し、生物多様性の保全方策の検討や地下水の保全に必要な取り組みの検討、歴史・文化の魅力発信に関する検討等を行い、環境と文化の共存について検討を行うもの。

2. 検討フロー



3. 長期的な目標（案）

- 1) 阿蘇が育む豊かな“水”の保全と再生（地下水、湧水、湖、河川、湿地）
- 2) 自然と人間活動の共生（多様な生物の棲みか、生物多様性の保全・再生、生業）
- 3) 歴史・文化の継承と活用（庭園、文学遺構、文化的景観）
- 4) 憩い・学び・集い・発信する“場”の創造

長期的な目標と課題

長期的目標	課題	解決のキーセンテンス
1) 阿蘇が育む豊かな“水”の保全と再生	<ul style="list-style-type: none">・ 流域の市街化、土地利用の変化・ 湧水減少、地下水位低下・ 水質の悪化	<ul style="list-style-type: none">・ 雨水浸透、地下水涵養の再生・ 水循環、流域の再生・ 水質の保全・改善
2) 自然と人間活動の共生	<ul style="list-style-type: none">・ エコトーンの減少・ 外来種の侵入・増加・ 希少種の消失・減少・ 人の立ち入りによる生物への影響（公園利用）	<ul style="list-style-type: none">・ エコトーンの再生・ 外来種の駆除・ 希少種の再生（シードバンクの活用含む）・ ゾーニング（自然と人の共存・共生）・ 生物の長期的なモニタリング調査・ 生物の生育・生息場の調査・ 生業等に関する調査
3) 歴史・文化の継承と活用	<ul style="list-style-type: none">・ 水前寺成趣園と江津湖の一体性が乏しい・ 旧砂取細川邸庭園の保全と活用・ 公園の一律管理	<ul style="list-style-type: none">・ 水前寺成趣園と江津湖の一体的活用・ 旧砂取細川邸庭園の文化財指定・ 景観コントロール
4) 憩い・学び・集い・発信する“場”の創造	<ul style="list-style-type: none">・ 自然環境、歴史、文化、生業等に関する情報の集積、その価値の発信が不足	<ul style="list-style-type: none">・ 自然環境、歴史、文化、生業等に関する情報の集積や価値の発信・ トータルマネジメントを行うためのビクターセンターや研究センター等の設置